

2023年3月12日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒437番（KH 姉）

『神はひとり子を』

聖書⇒コロサイの信徒への手紙 2:9~10 節（SK 兄）

『キリストの内には、満ちあふれる神性が、余すところなく、見える形をとって宿っており、あなたがたは、キリストにおいて満たされているのです。キリストはすべての支配や権威の頭です。』

聖書⇒コロサイの信徒への手紙 3:12~16 節

『あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。また、キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。いつも感謝していなさい。キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩編と賛歌と霊的な歌により、感謝して心から神をほめたたえなさい。』

<祈>

聖書⇒エフェソの信徒への手紙 2:12~13 節（MM 姉）

『また、そのころは、キリストとかかわりなく、イスラエルの民に属さず、約束を含む契約と関係なく、この世の中で希望を持たず、神を知らずに生きていました。しかしあなたがたは、以前は遠く離れていたが、今や、キリスト・イエスにおいて、キリストの血によって近い者となったのです。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 9:25 節

『彼は答えた。「あの方が罪人かどうか、わたしには分かりません。ただ一つ知っているのは、目の見えなかったわたしが、今は見えるということです。」』

礼拝讃美歌⇒479番

『神なく望みなく』

礼拝讃美歌⇒502 番 (KH 兄)

『わが友主イエスは』

《パン裂き》

聖書⇒マタイによる福音書 26:26~29 節 (KH 兄)

『一同が食事をしているとき、イエスはパンを取り、賛美の祈りを唱えて、それを裂き、弟子たちに与えながら言われた。「取って食べなさい。これはわたしの体である。」また、杯を取り、感謝の祈りを唱え、彼らに渡して言われた。「皆、この杯から飲みなさい。これは、罪が赦されるように、多くの人のために流されるわたしの血、契約の血である。言っておくが、わたしの父の国であなたがたと共に新たに飲むその日まで、今後ぶどうの実から作ったものを飲むことは決してあるまい。』』

(式)

礼拝讃美歌⇒151 番 (旧 216 番)

『ああ主よわれら』

《建徳》

聖書⇒マタイによる福音書 5:4 節 (KH 兄)

『悲しむ人々は、幸いである、／その人たちは慰められる。』

聖書⇒マタイによる福音書 5:3 節

『「心の貧しい人々は、幸いである、／天の国はその人たちのものである。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙二 7:10 節

『**神の御心に適った悲しみ**は、取り消されることのない救いに通じる悔い改めを生じさせ、
世の悲しみは死をもたらします。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙二 7:8~9 節

『あの手紙によってあなたがたを悲しませたとしても、わたしは**後悔**しません。確かに、あの手紙が一時にもせよ、あなたがたを悲しませたことは知っています。たとえ後悔したとしても、今は喜んでいます。あなたがただ悲しんだからではなく、悲しんで悔い改めたからです。あなたがたが悲しんだのは神の御心に適ったことなので、わたしたちからは何の害も受けずに済みました。』

聖書⇒詩編 23 編 (TM 兄)

『【賛歌。ダビデの詩。】主は羊飼ひ、わたしには何も欠けることがない。

主はわたしを青草の原に休ませ／憩いの水のほとりに伴い

魂を生き返らせてくださる。主は御名にふさわしく／わたしを正しい道に導かれる。

死の陰の谷を行くときも／わたしは災いを恐れない。あなたがわたしと共にいてくださる。

あなたの鞭、あなたの杖／それがわたしを力づける。

わたしを苦しめる者を前にしても／あなたはわたしに食卓を整えてくださる。

わたしの頭に香油を注ぎ／わたしの杯を溢れさせてくださる。

命のある限り／恵みと慈しみはいつもわたしを追う。

主の家にわたしは帰り／生涯、そこにとどまるであろう。』

聖書⇒ルカによる福音書 23:46 節

『イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます。」 こう言って息を引き取られた。』

礼拝讃美歌⇒125 番 (旧 203 番)

『悲しみの人』

《建徳要旨》